

部局名	産業活力部	所属名	商工課	所属長名	東 房子	電話	483-1151 内線3570
-----	-------	-----	-----	------	------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3283	事務事業名称	中小企業資金融資事業				短縮コード	経常	3283	臨時	3284	
予算区分	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		中小企業資金融資条例・中小企業資金融資利子補給条例							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
昭和42年に、市内中小企業者の資金調達を円滑にし、商工業の振興を図るために開始。 概要として、○事業資金の融資 ○利子・保証料の補給												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	05	産業活力都市をめざして					
中小企業法の改正で、中小企業者の要件が拡大された。ペイオフが解禁され、預託金の取り扱いが変更。 経済不況により、資金調達が困難な状況にある。このことから市融資制度利用者は増加すると考えられる。					大項目 (節)	02	商工業					
					中項目	01	商工業					
					小項目 (施策)	03	中小企業の振興					
					細項目	01	新たな事業展開への支援					
						02	経営力強化に向けた支援					
								実施計画の計画事業				
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	市内の中小企業者						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行ったこと: 融資申込み受付及び説明。運営委員会の開催。中小企業資金融資のパソコン管理。41件の融資を行い、利子・保証料の補給をした。融資の原資として市内13金融機関に3億円を按分し預託した。 ※平成21年度に計画していること: 平成20年度と同様である。新規融資の保証料補給については18年度末に廃止した。ただし、既融資分については補給する。今後は、創業資金融資等の新たな融資制度についても、検討していく。						
意図 (何を狙っているのか)	利用対象者にできるだけ多く利用してもらう。融資の可否。事務の簡素化。中小企業者の経営安定・高度化の促進及び勤労者の福祉向上。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	19年度	20年度		21年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	融資を受ける中小企業者	者	49	50	41	50
	指標2	運営委員会会議数	回	3	12	7	12
	指標3						
活動指標	指標1	申込み受付件数	件	49	50	41	50
	指標2	利子補給及び保証料補給の補助額	円	30,862,267	34,879,000	29,285,369	26,765,000
	指標3	総融資金額 (融資残高)	円	1,391,184,700		1,236,648,300	
成果指標	指標1	融資決定数	件	49	50	41	50
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3283	事務事業名称	中小企業資金融資事業		所属名	商工課	
	単位	19年度		20年度		21年度	
		実績		計画		実績	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	37,240	36,791	32,558	28,645
	その他	千円	300,000	300,000	300,000	300,000	
	主な事業費の内訳		報酬 63,000円 消耗品費 43,919円 委託料 659,400円 使用料 1,323,000円 補助金 30,862,267円 貸付金 300,000,000円 補償補填 4,289,077円	報酬 258,000円 消耗品費 51,000円 印刷製本費 32,000円 委託料 240,000円 使用料 1,331,000円 補助金 34,879,000円 貸付金 300,000,000円	報酬 155,000円 消耗品費 50,915円 印刷製本費 31,500円 委託料 239,400円 使用料 1,323,000円 補助金 29,285,369円 貸付金 300,000,000円 損失補償金 1,472,896円	報酬 258,000円 消耗品費 51,000円 委託料 240,000円 使用料 1,331,000円 補助金 26,765,000円 貸付金 300,000,000円	
人件費 (B)		千円	13,599.3	10,368	14,428.8	15,232.3	
トータルコスト (A)+(B)		千円	350,839.3	347,159	346,986.8	343,877.3	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「中小企業の振興」を推進するために、中小企業資金融資事業を実施しており、結びついている。			
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	中小企業の振興に資するため、資金融資及び利子補給は継続的に実施していく必要がある。			
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	市融資制度の申し込み要件が金融機関とは異なり、利子補給・保証料補給により中小企業者の負担を軽減し経営の安定化を図っている。			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	所期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	750万円以下の融資については、「八千代市中小企業資金融資運営委員会」に諮問することなく融資決定するよう、条例の一部改正を行い、融資実行までの期間短縮を図り、より利用しやすい制度にすることを検討して行く。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				2
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し				
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある				
<input type="checkbox"/> ない						

コード	3283	事務事業名称	中小企業資金融資事業			所属名	商工課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			利用者ニーズに対応した柔軟な制度の運用及び、条例等の改正を検討していく。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	融資が増加した場合、利子補給は増加するが、新規保証料の補給を廃止したため保証料が減少するので、経費の変化は無い。	
		経 費																											
		削 減	不 変	増 加																									
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<p>手続きを簡素化し、早く融資の実行をしてもらいたい等の要望があったが、平成18年度より、750万円以下の融資申込みについては、融資実行までの期間を短縮し、利便性を高めた。</p>	

所属長コメント	<p>本事業は妥当な評価と考える。今回の世界的な金融不安の拡大がもたらした急激な実体経済の悪化による大不況で、政府の緊急総合対策によりセーフティネット貸付けの拡充が図られ、市は前年比6倍強の認定作業に追われた。そのことにより市の融資件数は若干減少とはなっているが、市の中小企業への融資については、国・県等の制度や近隣市の状況も勘案しつつ進めていく。</p>	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む) <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする